

2020年9月24日の卓話は、田中保会員による「税とは何か」でした。  
税について基本を分かりやすくお話して頂きました。



2020年9月16日江東RC・ベイRC合同ゴルフコンペ

千葉カントリークラブ野田コース

優勝: 森 達郎 会員  
準優勝: 工藤久志 会員  
第三位: 丸山文人 会員

10月14日開催予定の  
東分区懇親ゴルフ大会での  
ご健闘もお祈りしております!!



ニコニコボックス

- 岡本 隆一君 田中さん、卓話よろしくお願いします。
- 原田 俊彦君 田中さん、本日はよろしくお願いします。
- 田中 保 君 今日は卓話です。よろしくお願いします。
- 許 瑛子 君 田中さん、卓話楽しみにしています。よろしくお願いします。ホームページ、アクセスがQRコードになり、便利になりましたね。ありがとうございます。
- 荒井 節子君 TAXの話、最近は収入減で納税義務を果たせてません。どうしましょう!
- 水谷 文彦君 田中さん、卓話、楽しみにしています。
- 金子高一郎君 本日は、田中さん、宜敷くお願い致します。
- 宮島 俊雄君 田中さん、卓話、楽しみにしています。
- 森 達郎 君 本日は、田中会員よろしくお願いします。
- 野木 芳宏君 田中さんの卓話、楽しみにしております。
- 石渡 秀雄君 田中会員、本日はよろしくお願いします。
- 林 茂男 君 田中さん、税の話、期待していま〜す。
- 土屋 東明君 田中さんの卓話ですよー!
- 武内 次男君 卓話に、田中会員、よろしく。
- 波多野幸雄君 田中さん、今日は税の話、勉強させて頂きます。

合計 30,000円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO  
BAY  
ROTARY  
CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区  
VOL.30 NO.11 第1350回 2020年10月1日



Rotary Opens  
Opportunities  
ホルガー・クナーク会長

第2580地区ガバナー  
野生司 義光(東京小石川RC)

30周年 新たなる一歩へ! 会長 岡本隆一

本日のプログラム

クラブ奉仕フォーラム

次回の卓話

「私のロータリーライフ」  
林 茂男 会員

2020年9月24日  
第1349回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
19人	16名	84.21%	9月10日 100%

- 点 鐘
- ロータリーソング「手に手つないで」
- ゲスト なし
- ビジター なし

<会長報告>

・本日、例会に先立ち、9月度理事役員会を開催致しました。  
(詳細は中面をご覧ください。)

<委員会報告>

・石渡国際奉仕委員長より、日台ロータリー親善会議は中止になりました。  
台北国際大会へ参加予定は、現在4名です。

・原田ゴルフ会副幹事より、9月16日江東RCとの合同ゴルフコンペが  
開催されました。優勝は、森会員でした。(結果等は裏面をご覧ください。  
賞品贈呈もございました。)

<伝達・贈呈>

・原田会員へのポールハリスフェロー認証状・バッジの贈呈



■ 例会日	毎週木曜日 12:30~13:30	■ 役員 / 会長	岡本 隆一
■ 例会場	〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1 ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615	会長レク	原田 俊彦
■ 事務局	〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611 E-mail tokyobay@club.email.ne.jp HP https://tokyobayrotaryclub.com	幹 事	原田 俊彦
		副幹事	田中 保
		会報委員長	市川 英治



## 2020-21年度 9月度理事役員会議事録

会長 岡本 隆一  
幹事 原田 俊彦

開催日時：2020年8月24日(木) 11:00～  
開催場所：ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」  
出席者：岡本、金子、原田、水谷、森、石渡、土屋、許、田中  
欠席者：工藤

### (1) 会長挨拶

### (2) 審議・報告事項

①10月度プログラム予定:承認

②8月度会計報告:承認

③ホームページQRコードの件

今後、会員が作成する名刺にHPのQRコードを印刷する。

④2022年規定審議会 制定案提案・承認の件

会員に意見募集をした。特に意見はなかったので、賛成で返信。

⑤ガバナー補佐選出方法について:以下の手順に則ることを承認

1.会員からの自薦・他薦を募る 2.推薦者の中から理事役員会にて選出

⑥30周年記念例会について

2021年1月28日11時～14時:記念講演・記念例会・お食事とする

⑦次年度分区幹事の件:三宅会員が受諾したことを報告

### (3) 閉会

今回は、10月29日(木)11:00より、10月度理事役員会を開催の予定です。

【参考:10月度の会合】(出席予定者:敬称略)

10/7 ガバナー補佐エレクト懇談会(岡本会長)

10/7 第3回東分区会長幹事会(岡本会長)

10/13 ガバナー補佐エレクトセミナー(岡本会長・三宅会員)

10/14 東分区懇親ゴルフ大会(7名参加)

### ロータリー特別月間

10月は「地域社会の経済発展月間」及び「米山月間」です。

### ロータリーの特別週間

「ロータリー学友参加推進週間」(Rotary Alumni Reconnect Week)

RI理事会は、10月7日を含む1週間をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。ロータリーが地元そして世界で人びとの生活を改善していることを学友たちに知ってもらうだけでなく、クラブの新会員となって、地域社会リーダーのネットワークに加わり、ひいてはロータリーに貢献してもらえることが期待されます。

## RI会長からのメッセージ

2020-21年度会長 ホルガー・クナーク

2020年10月

先日、ロータリアンとローターアクターとZoomミーティングを行ったのですが、画面上の皆さんの笑顔を見つめながら、ロータリーが短期間でどれほど大きな変化を遂げたかを思わせられました。ロータリーが"オールド・ノーマル"(以前の常識)に二度と戻ることがないのははっきりしています。それは、胸躍るチャンスだと思うのです。

ロータリーを見直し、作り直す中で、革新と変化があらゆるレベルで起こっています。新たな柔軟性がデジタル文化と融合して、これまでに見たことのないような変化を引き起こしています。レベッカ・フライさんのようなロータリアンには学ぶところが大いにあります。まだ31歳ですが、ロータリーでの経験はすでに15年というベテランです。

「ロータリーは、世界を変えるための素晴らしいプラットフォームだと思います。最大の影響をおよぼすには、人びとが世界に変化を起こすための力を彼らに与えることだと私は信じています。RYLAとローターアクトで、そして今、新しく設立したEクラブであるソーシャルインパクトネットワークの初代会長として、リーダーシップについて学んできました。

新クラブ創立のカギは、ロータリープログラムの学友に働きかけることです。ローターアクターなどの学友には、ロータリーに入りたいと思っていても、自分に合ったロータリークラブが見つからない人もいます、ということはおうちのクラブが証明しています。23歳から41歳の会員が31名いますが、そのほぼ全員がロータリープログラムの学友です。

大事なものは、プライベートや仕事上の目標にロータリー活動を組みこむこと。このクラブを創立するにあたって、会員にとっての価値に重点を置いた、会員に合わせた新しいクラブのモデルを確立することにしました。また、ロータリー親睦活動やロータリー行動グループなどの国際的パートナーシップを生かして、クラブを超えた活動ができるようになりました。

24時間体制で会員の関心事に答えられるように、Microsoft Teamsを使ってオンラインで例会やプロジェクトの大半を行っています。これはまた、会員があるひとつの地域に限定されないということも意味します。会員の多くがオーストラリア在住ですが、中にはドイツ、イタリア、メキシコ、タンザニア、米国在住の会員もいます。

そして、プロジェクトの影響を測ることも非常に重要です。今年のPlastic Free July(プラスチックを使わない月間)では、プラスチック使用を減らすために一人ひとりができることを伝える意識向上キャンペーンを実施し、6,000人以上に働きかけました。どこでも誰でも参加できる、確かな成果が得られるプロジェクトです。うちのクラブを通じて、人びとがともに新しい類のロータリー体験を得ていることを誇りに思っています。今後のことを思うと楽しみで仕方ありません」

どのロータリークラブも、レベッカさんのクラブのように変革的なクラブになることができます。クラブを信じて、彼らに学び、支援しましょう。ロータリーの変化は草の根レベルで起こります。変革を推しすすめるのはクラブです。クラブが、新しいロータリーのありかたを見つけていくのです。

変化は絶え間なく起こり、多くの分野でまだやるべきことがあります。さまざまな背景を持つ人びとの貢献を称え、少数派の人びとを応援し、彼らが会員やリーダーとしてロータリーに参加する機会を増やしていくのは重要なことです。

ロータリーがより多様な人びとを歓迎し、より重要な存在となり、誰にとってもより一段と楽しい活動になるようにするためのツールなら、私たちの手中にあります。今こそそういうツールを活用しましょう。そうすれば、ロータリーは私たちにも、そしてまだロータリーを知らない人びとにも、機会の扉を開いてくれるのです。